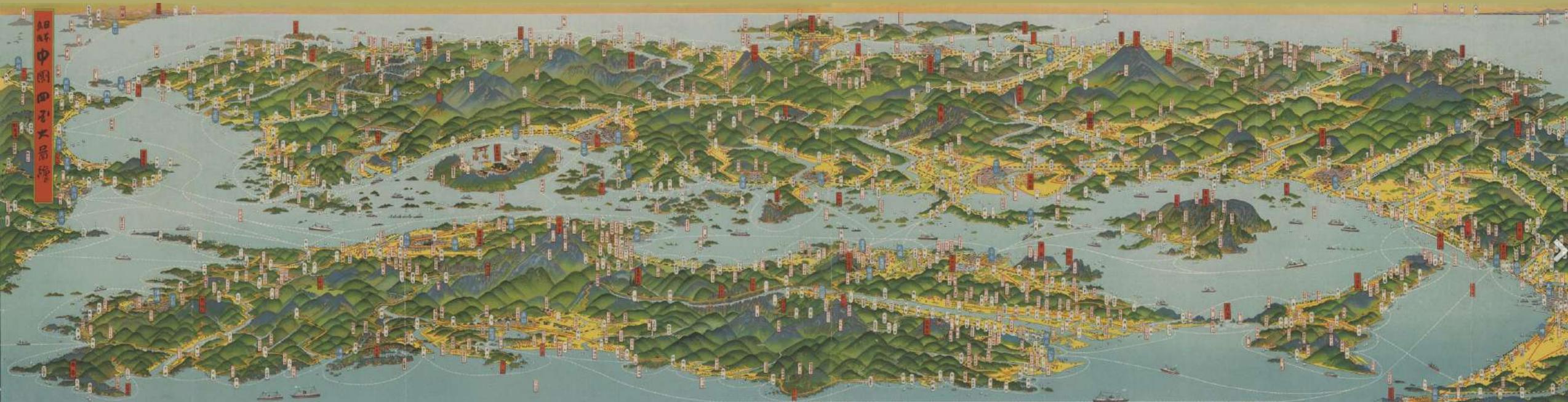


別冊

令和6年度版

「せとうちエリア」における高付加価値なインバウンド観光地づくりマスタープラン



せとうち
漢字
ブランディング

淡路島周辺エリア
防予周防灘周辺エリア
芸予諸島周辺エリア（一部地域）

せとうちDMO

別冊 〇一

せとうち 漢字 ブランディング

目次

02	AUTHENTIC JAPAN :SETOUCHI	40-41	東広島市
03	2023年→2024年の変更点	42-44	淡路島周辺エリア漢字一覧
04	漢字ブランディングについて	45-47	防予周防灘周辺エリア漢字一覧
05	本資料の見方	48	芸予諸島周辺エリア漢字一覧（一部地域）
06	漢字・テーマ・マップ		
07-09	淡路島(洲本市、南あわじ市、淡路市)		
10/11	神戸市		
12/13	丹波篠山市		
14/15	徳島市		
16/17	鳴門市		
18/19	姫路市		
20/21	美馬市		
22/23	三好市		
24/25	伊方町		
26/27	岩国市		
28/29	内子町		
30/31	大洲市		
32/33	下関市		
34/35	周防大島町		
36/37	長門市		
38/39	萩市		

せとうち 漢字 ブランディング

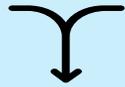
AUTHENTIC JAPAN :
SETOUCHI

ブランドコンセプト

AUTHENTIC JAPAN :
SETOUCHI
ありのままの日本の魅力
はここにある：せとうち

サブブランド

穏やかな海と島々・里山が織りなす
原風景が癒しと安らぎを与えてくれる場所
海上交通で栄えた歴史・文化・芸術・産業とともに営まれてきた人々の暮らし
潮流の恵みである海の幸や温暖な気候に育まれた柑橘類等の食文化と地域産品



上記ブランドコンセプトをもとに開発した
本事業のブランディング・メソッド（手法）

漢字ブランディング

例

山

急傾斜地で栽培される農作物、山の恵みであるジビエ料理。
険しい山々と深い渓谷が織りなす斜面には、民家と畑が張り付くように立地し、暮らしが訪れる人を魅了する様子を表しています。

戦略素材案の選定で実施

本年度後半から来年以降に実施予定

商品化・販売



専門家招聘によるFAMツアー等で検証



戦略素材をコンセプトやストーリーで繋ぎ、周遊ルート・商品行程を策定



コア・バリューを基に**戦略素材案**を選定



表された漢字は、

地域のコア・バリュー

2023

せとうち
漢字一文字
ブランディング

地域特有の魅力を象徴する一文字の漢字を用いて、その地域のコア・バリューを表現するディスティネーションブランディング*1の取り組みの一部です。

インナーブランディング

地域におけるブランドの価値観や理念を浸透させるプロセスです。

アウターブランディング

外部のステークホルダーや顧客に対してブランドを展開し、認知度を高めるための活動です。

2024

せとうち
漢字
ブランディング

地域特有の魅力を象徴する漢字を用いて、その地域のコア・バリューを表現するディスティネーションブランディングの取り組みの一部です。

インナーブランディングとして実施

地域におけるブランドの価値観や理念を浸透させるプロセスです。これは地域のステークホルダーがブランドの重要性を理解し、そのメッセージを一貫して伝えられるようにすることを目的としています。

改め

*1ディスティネーションブランディングとは？

観光地（目的地）を商品として捉え、その観光地の独自性や魅力を明確に打ち出し、観光客の心を惹きつけるブランドを構築するプロセスのことです。

せとうち 漢字 ブランディング

ブランディング
について

インナーブランディング

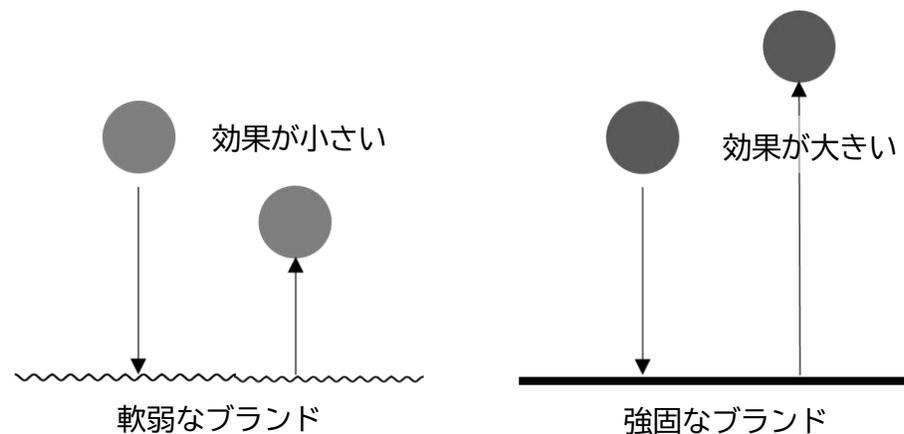
地域におけるブランドの価値観や理念を浸透させるプロセスです。これは地域のステークホルダーがブランドの重要性を理解し、そのメッセージを一貫して伝えられるようにすることを目的としています。地域でのブランド意識の強化は、外部に対するブランドの一貫性と信頼性を高め、全体的なブランドイメージの向上に寄与します。たとえば、地域ステークホルダーがブランドの理念を完全に理解していれば、顧客へのサービスや商品の提供においてもその理念が反映されることになります。

アウトナーブランディング

~~アウトナーブランディングは、外部のステークホルダーや顧客に対してブランドを展開し、認知度を高めるための活動です。これには、広告、プロモーション、PR活動などが含まれます。アウトナーブランディングの目的は、ブランドに対する一般の認識を形成し、好感度や信頼性を構築することです。効果的なアウトナーブランディングは、顧客のブランドに対する知識と理解を深め、長期的な顧客関係の構築に寄与します。例えば、魅力的な広告キャンペーンやインフルエンサーマーケティングにより、ブランドの魅力を広く伝えることができます。~~

両ブランディング戦略は相互に関連しており、一方が他方の効果を高めることがあります。内部で強固なブランド意識を持つことは、外部へのブランドの正確で魅力的な伝達を支える基盤となります。また、外部での成功したブランディング活動は、組織内部のモチベーションやブランドへの誇りを高める効果があります。

※現状では漢字を活用したアウトナーブランディングは難しいため、インナーブランディングとしての活用にとどめます。



せとうち 漢字 ブランディング

本資料の見方

【戦略素材案】

急傾斜、ジビエ料理、地域の日常の暮らし

【テーマ】

食、精神性、建築物、自然、風景

2018年世界農業遺産に認定された

「にし阿波の傾斜地農耕システム」

急傾斜地で栽培される農作物、山の恵みであるジビエ料理。険しい山々と深い溪谷が織りなす斜面には、民家と畑が張り付くように立地し、暮らしが訪れる人を魅了します。



やまのめぐみ

今後、商品造成を行う際の重要な戦略素材案。現時点では案の状態です。次年度以降に戦略素材をコンセプトやストーリーで繋ぎ、周遊ルート・商品行程を策定するためのもの

せとうちDMOが掲げる6つの戦略テーマ1~6に、本事業で7~11を追加して計11テーマを設定。マップにカラーリングした際、テーマ別の分布を可視化するためにも使用する

戦略素材案の説明

コア・バリューを表現した漢字

読み方

11のテーマを設定

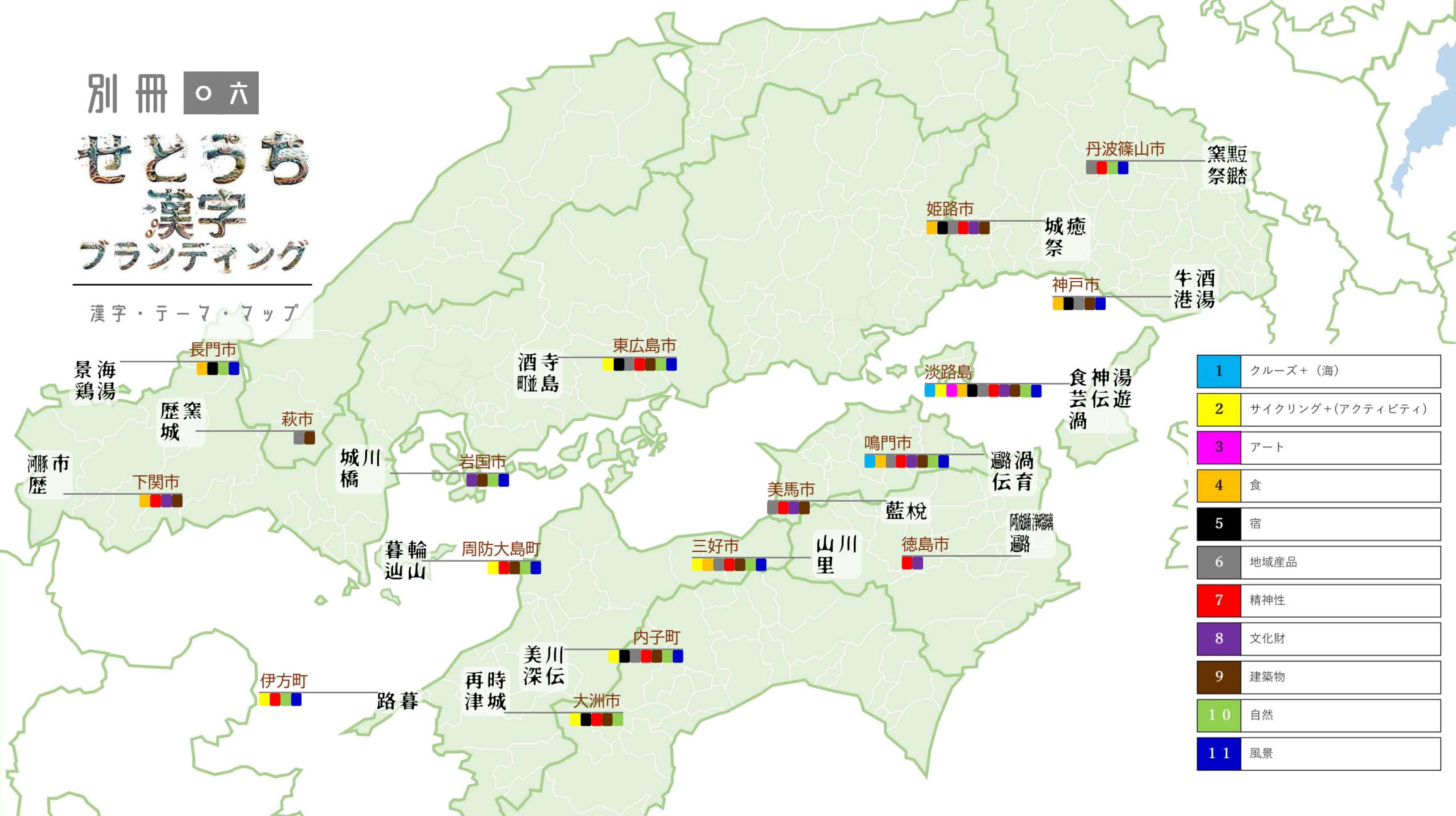
1	クルーズ+ (海)
2	サイクリング+(アクティビティ)
3	アート
4	食
5	宿
6	地域産品
7	精神性
8	文化財
9	建築物
10	自然
11	風景

せとうちDMOが設定している戦略テーマ(1~6) 上記全てにサステナビリティの追求が含まれる

本事業で追加設定したテーマ(7~11)

せとうち 漢字 ブランディング

漢字・テーマ・マップ



1	クルーズ+ (海)
2	サイクリング+(アクティビティ)
3	アート
4	食
5	宿
6	地域産品
7	精神性
8	文化財
9	建築物
10	自然
11	風景

河豚市歴
下関市
歴
景海湯
鶏湯
長門市
萩市
歴
城川橋

酒寺噺島
東広島市
岩国市
周防大島町
暮輪山
山

美馬市
三好市
内子町
美川深伝
再時津城
大洲市

淡路島
鳴門市
藍梶
徳島市
阿波瀬戸内

丹波篠山市
姫路市
神戸市
城癒祭
牛酒港湯

食神湯遊
芸伝遊

せとうち
漢字
ブランディング

淡路島

淡路島周辺エリア

淡路市
洲本市
南あわじ市

文化・伝統が継承され革新し続ける国生み神話ではじまりの島、淡路島。

淡路島は、古事記・日本書紀の冒頭にも記述の在る「国生み神話」で最初に生まれたとされる、はじまりの島です。古代から日本の要所とされてきた歴史があり、恵まれた自然、豊かな文化、さらには産業を育んできました。現在は、本州からは明石海峡大橋、四国からは大鳴門橋でつながる周囲約203kmの瀬戸内海最大の島で、淡路市、洲本市、南あわじ市の三市で構成されています。

淡路島は、朝廷に多くの食材を献上していたことから「御食国」と呼ばれていたほど食材が豊かで、地質や気候を熟知した生産者たちが自然を活用し、技術を発展させ継承しています。

大阪湾と紀淡海峡を望む海岸線には、特色ある温泉宿が立ち並び、その露天風呂から望む景色は訪れる人を癒しの時に誘います。その宿では新鮮な魚介類や島産の食材を活かした「島の癒し、島の味」を堪能できます。

また、島のいたるところに伝統産業が営まれてます。この産業も地質、気候の恵みを先人が活用したものであり、訪れる人は、伝承の技術や知恵を伝え聞くことができ、日本の歴史や文化、産業を学びながら旅することが可能です。

関西圏からの来訪が多く、そのターゲット向けに観光資源の整備が行われている。欧米豪の方が好むような資源の抽出と整備を進める中で、日本人リピーター層にも新たな価値を提供できるものを創出していける地域です。学びながら旅をする島として可能性を感じさせてくれます。

--

島内移動が課題であるもののインバウンド客のレンタカー利用率は上昇しており、レンタカーでの来訪を基本に考えれば、その課題はクリアできます。

【戦略素材案】

生産者との交流、先人からの技術の伝承、島の食材

【テーマ】

食、精神性

万葉の時代より御食国と呼ばれていた淡路島は、現在も食の恵み豊かな地として有名です。その技術や知恵を受け継ぎ次世代に発展させてきた生産者魂が、島のアイデンティティとして存在し、旅人は食の交流を通して学ぶことが可能です

食

しょく

【戦略素材案】

国生み神話、伊弉諾神宮、先山千光寺、絵島、沼島、淡路人形浄瑠璃、他

【テーマ】

精神性、文化財、建築物、風景

国生みの島・淡路。伊弉諾尊・伊弉冉尊が天沼矛で下界をかき回し、日本で最初に生まれた特別な島です。各所に伝承地がいくつも点在し、国生み神話ゆかりの「えびす舞」を起源とする淡路人形浄瑠璃も地元の淡路人形座によって大切に伝承されています。

神

かみ

【戦略素材案】

洲本温泉、南あわじ温泉郷、その他の温泉、宿泊施設、温泉からの景観

【テーマ】

宿

洲本温泉は、洲本城の城下に広がる島最大の温泉地です。海岸線にそって並ぶ温泉街には海を見渡す露天風呂など、趣ある宿が並びます。南あわじ温泉郷は、6つの泉源を有する温泉郷で泉質によって異なる効能が楽しめます。

湯

ゆ

【戦略素材案】

淡路人形浄瑠璃、淡路夢舞台

【テーマ】

アート、精神性、文化財

淡路島には、トラディショナルな芸能とモダンアートが混在します。500年つづく淡路人形浄瑠璃は、ほぼ毎日上演されており（定休日を除く）、淡路夢舞台には人間が壊した自然を本来の姿に戻し、様々な動物や植物と人間が共生できる空間を体感できます。

芸

げい

【戦略素材案】

生産者との交流、先人からの技術の伝承、伝統産業（鬼瓦、素麺、線香など）

【テーマ】

地域産品、精神性

淡路島には、線香、瓦、素麺、吹き戻しなど、伝統産業が多く残っています。香の国内生産量で1位を誇り、香のマイスターである「香司」も日本で唯一存在しています。産業体験も可能で、島の魅力を体感いただけます。

伝

でんとう

【戦略素材案】

島ならではの体験コンテンツ

【テーマ】

アクティビティ

農作物の収穫体験や漁業体験、伝統的ものづくり、イルカとのふれあいなど大人から子どもまで楽しめる豊富なアクティビティも淡路島の魅力の一つです。

遊

あそび

【戦略素材案】

渦潮、うずしおクルーズ

【テーマ】

クルーズ、自然

鳴門海峡のうずしおは、神話や島の食にも大きな影響を与えてきました。潮流が速く身の締まった魚が豊富で食材の宝庫の所以にもなっています。この渦潮は、世界三大潮流の一つとして有名です。

渦

うずしお

せとうち
漢字
ブランディング

神戸市

淡路島周辺エリア

歴史的な遺産、モダンな都市機能、自然が融和するまち、神戸市。

北には六甲山、南には大阪湾と、「山と海に囲まれた港町」です。この地は、都と西国を結ぶ線上にあり国内交通の要衝として重要な役割を果たしました。

1868年の開港とともに港町として知られるようになった神戸は、外国文化を取り入れて発展してきたため、日本国内では「異国情緒」「おしゃれ」といったイメージがありますが、それだけではない恵まれた地形や風土によって育まれてきた歴史、文化、伝統、食など観光資源が豊富にあります。近隣の京都（伝統的な日本を感じる和のまち）・大阪（商人の活力溢れる賑わいのまち）とはまた違った、美しい港町・神戸として魅力を発信し多くの観光客を惹きつけています。

神戸市には、歴史、文化、伝統、食、自然、温泉、ショッピングと観光コンテンツの全てが揃っており、欧米豪の来訪者を惹きつけるポテンシャルを持った都市です。

--

ポテンシャルはあるものの欧米豪の観光客には、京都ほど認知されておらず、何でもあるがゆえの売りの難しさを抱えています。神戸市のコンテンツは、ガイドツアーにより奥深さや味わいが出てくるものが多く、ガイドの育成や京都・大阪のツアーガイドとの連携も視野に入れれば可能性が広がります。

【戦略素材案】

神戸ビーフ

【テーマ】

食

神戸ビーフは世界中の美食家に愛される高級ブランド牛肉で、その芳醇な味わいは一度食べたら忘れられません。

牛

こうべビーフ

【戦略素材案】

灘五郷の日本酒、酒蔵

【テーマ】

地域産品

江戸時代から続く灘五郷の日本酒は日本一の生産量を誇ります。全国的にも珍しい硬水を使って造られる日本酒は「男酒」と呼ばれる辛口でキレのある風味が特徴です。酒蔵巡りや酒蔵見学、試飲体験が楽しめます。

酒

なだのさけ

【戦略素材案】

港町の風景、開港とともにもたらされた文化

【テーマ】

建築物、風景

現在の神戸の観光資源の多くが1868年の神戸港開港とともに海外からもたらされた文化に根付いたもので、神戸独自の発展を遂げた形で存在しています。港こそが神戸の発展の源で、ガイドツアーにより、奥深い学びを得ることができます。

港

みなとのぶんか

【戦略素材案】

有馬温泉

【テーマ】

宿

古くは豊臣秀吉が愛したとされる歴史ある温泉で、道後、白浜とともに三古泉に挙げられます。趣のある温泉街とともに、金泉と銀泉という2種類の泉質の異なるお湯が楽しめるのが特徴です。温泉街としての街並みも魅力的です。

湯

ありまおんせん

せとうち
漢字
ブランディング

丹波篠山市

淡路島周辺エリア

歴史と自然が織り成す贅沢な時をおしえてくれるまち、丹波篠山市。

丹波篠山市の中心には、1609年に徳川家康の命を受けて築かれた篠山城があります。この城跡は、江戸時代の面影を色濃く残し、訪れる人々に日本の歴史と文化を感じさせます。篠山城下町には、武士、商人、農民が共存した歴史的な街並みが保存されており、散策するだけで時代を超えた旅が楽しめます。季節ごとの祭り、丹波の黒豆、丹波焼など1年を通して訪れる人々を魅了するコンテンツが揃っており、多くのリピーターを生んでいます。

追手神社の夫婦イチョウは、推定樹齢300年の見事なイチョウで夫婦円満の象徴として多くの参拝者を魅了します。丹波篠山市は、自然、歴史、文化、美食、体験型観光を通じてラグジュアリーな旅を提供し、訪れる人々に真の日本の美しさと豊かさを発見させます。

関西都市圏からも近く、多くの観光客が訪れる地域で季節ごとの観光コンテンツが充実してします。歴史や文化、自然の豊かさもあり、散策するだけでも楽しめますが、地域に精通したガイドと巡れば、更に奥深い丹波篠山を楽しむことができます。

--

地域の文化が売れる形になっており、欧米豪向けの対応が整えば、DMCからの送客が行いやすい立地に位置しています。

【戦略素材案】

春の桜祭り、夏の茶まつり、秋のデカンショ祭り（盆踊り）、冬の陶器祭り

【テーマ】

精神性

春の桜祭りでは美しい桜のライトアップ、夏の茶まつりでは伝統的なお茶文化の体験、秋のデカンショ祭りでは盛大な盆踊り、冬の陶器祭りでは丹波焼の展示・販売が行われ、訪れる人々は四季折々の祭りが楽しめます。

祭

きせつのまつり

【戦略素材案】

黒豆、黒豆の刈り

【テーマ】

地域産品

粒が大きく味も濃厚なことから、黒豆の中では最高級品と知られる丹波の黒豆。秋には人が群がりながら黒豆を刈っている風景が、風物詩となっています。収穫も体験いただけます。

黒豆

くろまめ

【戦略素材案】

追手神社の大銀杏、紅葉

【テーマ】

自然、風景

追手神社には、推定樹齢300年の見事な夫婦イチョウがあります。秋には美しい黄金色に染まります。夫婦円満や家内安全の象徴とされ、多くの参拝者が訪れます。その壮麗な姿と神聖な雰囲気が、訪れる人々に感動を与えます。

銀杏

おおいちょう

【戦略素材案】

丹波焼

【テーマ】

地域産品

丹波焼は、日本六古窯の一つに数えられます。その歴史は古く平安末期に始まりました。焼成時の自然釉による独特の色合いや質感は、見る者を魅了します。陶芸体験では、この伝統の技術と美しさを身近に感じることができます。

窯

たんばやき

せとうち
漢字
ブランディング

徳島市

淡路島周辺エリア

吉野川の恵みで栄えた芸どころ、とくしま。

徳島北部を流れる吉野川は、度々氾濫し、流域は甚大な被害を受けました。しかし、洪水によって肥沃な土壌がもたらされ、豊富な伏流水にも恵まれました。その恵みにより、藍染料である品質の良い「すくも」の生産がはじまり、室町時代以降、「藍」を通して発展していきました。また、財力のある藍商人により、藍染めや阿波おどり、阿波人形浄瑠璃（木偶人形）、農村舞台などの文化が生まれ、育まれていきました。戦国時代、江戸時代には、蜂須賀氏が徳島藩を治め、藩主の参勤交代には水上交通が重要な役割を果たしました。「水の都」としても知られ、城下町の発展に大きく寄与しました。日本三大盆踊として有名な阿波踊りは、毎年多くの観光客を惹きつけています。阿波踊りは400年以上の歴史を持ち、戦後の復興の象徴としても発展してきました。農村舞台や阿波人形浄瑠璃も地域の重要な文化遺産です。阿波人形浄瑠璃は、西日本の代表的な人形浄瑠璃として発展し、その独自の演出法や大型の人形首が特徴です。

「阿波おどりの継承のため、後継の育成を図りたい」として県立高校3校で「阿波おどり」の技能に秀でた生徒を優先的に受け入れる特別枠を設け、四国大学では分野別入試《文化活動分野（郷土芸能部門）》で阿波おどり推薦を実施。県内の高校・大学では阿波おどり連があるなど、阿波踊りがアイデンティティとして根付いています。

人形浄瑠璃においても県立城北高校敷地内に国指定登録文化財の人形会館があり、「阿波人形浄瑠璃芝居」に取り組む民芸部があり、これまでプロの人形遣い1名、太夫部屋1つ、人形座3つを輩出。国内外で数多くの公演活動を行っています。川内町にある川内中学校では民芸部があり部員は、専門的な技術を習得しようと日々稽古を重ねています。

地域の文化を売れる形にすることができれば、多くの高付加価値旅行者の来訪が期待です。また、その文化を伝えるガイドの育成が重要となる。

〔戦略素材案〕

阿波踊り、阿波踊りのアイデンティティ

〔テーマ〕

精神性

8月に開催される日本三大盆踊りの1つです。約400年の歴史を持ち、夏の夜を華やかに彩ります。5月頃から各連の練習風景が市内の公園で観ることができ、本番の4日間、街は観光客で溢れます。

阿波踊

あわおどり

〔戦略素材案〕

人形浄瑠璃、農村舞台、阿波十郎兵衛屋敷

〔テーマ〕

精神性、文化財

江戸時代から続く伝統芸能で、精巧な人形と独特の語り口で知られています。毎日興業が行われる阿波十郎兵衛屋敷や地域の神社境内に舞台を設けた農村舞台で楽しむことができます。

浄瑠璃

にんぎょうじょうり

〔戦略素材案〕

お遍路八十八ヶ所五ヶ所まいり

〔テーマ〕

精神性

第13番から第17番の5つの霊場を巡る「五ヶ所まいり」は、四国八十八ヶ所巡りの体験コースとして人気があります。五つの札所は隣接しており、ゆっくり歩くと約6時間の行程で1日で気軽に巡ることができます。

遍路

おへんろ

せとうち
漢字
ブランディング

鳴門市

淡路島周辺エリア

文化を楽しむ、お遍路巡礼の始まりの地、鳴門市。

関西方面から大鳴門橋を渡り、見えてくる景色。そこが四国の玄関口、鳴門市です。激しい潮流が生み出す「渦潮」で有名な鳴門海峡と波が穏やかな内海である「ウチノ海」が隣接しており、その景観やそこで育まれる食文化など、海の動と静、2つの表情を一度に楽しむことができます。

また、八十八ヶ所霊場を巡るお遍路で有名な四国にあって、一番札所、二番札所が市内にあり、弘法大師との旅路の第一歩を踏み出す地でもあります。

歴史・文化はこのほかにも、身の丈ほどもある大甕などを作る「寝ロクロ」と呼ばれる製法が特徴的な大谷焼の窯元が6軒あり、その技術を今に伝えています。

このほか、生活の足として地元民に古くから利用される渡船や、かつて四国の玄関口として栄えた撫養街道、国の登録有形文化財に指定されている酒蔵など、歴史に裏付けされた情緒豊かなまちとして訪れた人を魅了します。

観る、食べる、体感する、泊まると全てが揃う四国の玄関口は、最初に訪れるまちとして魅力的な機能を有しています。現在は、台湾、韓国からの来訪も多く、ヨーロッパではフランス人の来訪が多い地としても知られています。

--

魅力的なコンテンツが市内に点在しており、また、鳴門市内のコンテンツ連携だけでなく近隣市町や四国内の観光コンテンツを繋げ、線や面でディスティネーションを創造していくことが大切になってきます。その際に重要になるのがガイド(インタープリターやミドルマン)で鳴門市に限らず一円をガイドできる人材の確保と育成が必要となります。

【戦略素材案】

霊山寺、極楽寺、お遍路

【テーマ】

精神性、建築物

第1番札所霊山寺、第2番札所極楽寺があり、お遍路の準備ができる店も市内にあり、巡礼のはじまりの地として多くのお遍路さんが訪れます。

【戦略素材案】

渦潮、ウチノ海、渡船

【テーマ】

クルーズ、自然、風景

動と静の海が隣接する珍しい海域を見ることができ、朝夕でその表情が違います。また、渡船が市内に複数航路あり、乗船することで地元の人との交流もできます。

【戦略素材案】

松浦酒造、大谷焼、ドイツ館、他

【テーマ】

地域産品、文化財

酒蔵、窯元、ドイツ館などのコンテンツが点在し、ガイド付きの周遊ツアーが楽しめます。また、塩のまちとして発展した名残として塩田の跡地があり、当時、男性は塩田で働き、女性は縫物や機織などの手仕事で生産を支えていました。織物のそのほとんどが足袋づくりで、現在も鳴門の産業の1つです。

【戦略素材案】

鯛、わかめ等地元食材

【テーマ】

食

鳴門鯛は、上品な甘みとしっかりした身質で多くの人の舌を唸らせ、潮流に揉まれて育つ鳴門わかめは、食感と風味が魅力です。さらに、地元で採れる新鮮な野菜や果物も豊かな土壌で育てられ二四節気を楽しめます。

遍路

おへんろ

渦

うずしお

伝

でんしょう

育

はぐくむ

せとうち
漢字
ブランディング

姫路市

淡路島周辺エリア

歴史と現代が調和する優雅な旅先、姫路市。

姫路市は、豊かな歴史、文化、美しい自然で知られる魅力的な都市です。

まず目に飛び込むのは、姫路市の象徴、市民のアイデンティティにもなっている姫路城。別名「白鷺城」として知られるこの城は、その優美な姿と保存状態の良さから、ユネスコの世界遺産に日本で初めて登録されています。城内のガイドツアーでは、歴代の姫路城主の物語や城の建築技術に触れることができ、歴史の深さを感じることができます。特に、春には桜が咲き誇り、城と共に見事な景観を作り出します。また、古くからの伝統や文化が色濃く残るこのまちは、灘のけんか祭りや魚吹の提灯祭りなどの秋祭りが行われ、白鷺城と並び地域のアイデンティティ形成に強い影響を与えています。

市内北部には、里山温泉郷エリアがあり、天台宗の別格本山の寺院である書寫山圓教寺や静かな田園地帯に湧く塩田温泉郷で癒しの時間を過ごすことができます。

姫路市は、旅行者にとって、ただの観光地ではなく、心に残る特別な旅の目的地です。その歴史、文化、自然を通じて、忘れられない思い出をつくりだしてくれます。

姫路城には多くのインバウンド客が訪れています。その方々へ城下町や姫路の歴史文化を支えてきた人（コト・モノ）に焦点をあてた着地コンテンツを提供することで、奥深い地域性を知り、学んでいただけます。

--

現在、姫路城は観る観光が中心で楽しまれています。しかし、姫路市には学ぶ観光、感じる観光のコンテンツも多く、その魅力を発信し体験いただけることでその潜在力を大きく伸ばしていける可能性があります。

別冊 一九 姫路市 淡路島周辺エリア

〔戦略素材案〕

姫路城、城下町、53代続く明珍家、姫路藩お抱え能役者の江崎家（12世）、姫路銘菓

〔テーマ〕

地域産品、精神性、文化財、建築物

世界遺産姫路城をはじめとする多くの歴史文化資源がある城下町エリアには、それを支えてきた人たちがいます。歴史文化・芸能を継承してきた当事者との交流で、来訪者に知的満足を提供する場をつくっていきます。

城

ひめじじょう

〔戦略素材案〕

天台宗別格本山書寫山圓教寺、精進料理、塩田温泉郷、GIはりま

〔テーマ〕

食、宿、地域産品、精神性、建築物

姫路市北部の里山温泉郷エリアには、「心と体を癒す自然環境・食文化」をテーマとした資源があります。豊かな里山の自然環境のなか、清流の川魚、山菜、ジビエなどの里山グルメを寺院や旅館、飲食店で楽しめます。

癒

いやし

〔戦略素材案〕

灘のけんか祭りや魚吹の提灯祭りなどの秋祭りの観覧と地元の人との交流

〔テーマ〕

精神性

地域のアイデンティティとなる地域の秋祭りを観覧いただき、交流を楽しんでいただくことも可能です。住民と伝統・文化を作り上げることで感じる一体感を味わえる企画を練っています。

祭

まつり

せとうち
漢字
ブランディング

美馬市

淡路島周辺エリア

美馬市の藍染めの歴史、伝統と革新の物語。

美馬市は徳島県の西部に位置し、「剣山」「吉野川」「穴吹川」「うだつの町並み」「寺町」といった歴史と自然に恵まれた地域です。この地は、日本有数の藍染め産地として、その歴史と伝統を誇ります。14世紀後半の室町時代から藍の栽培が始まり、17世紀の江戸時代には阿波徳島藩の奨励で産業として発展しました。18世紀には阿波藍が全国的に知られ、美馬市は藍産業の中心地として栄えました。吉野川の肥沃な土壌と気候条件は、タデアイの栽培に適し、藍の生産量と品質で他の地域を圧倒しました。藍染め製品は江戸や大坂などの都市に運ばれ、美馬市は商業的な成功を収めました。

当時の富裕商人たちが競って建てた装飾的な屋根の構造が特徴の「うだつの町並み」は現在もその姿を残しています。近年、体験施設や宿泊施設、飲食施設などが増加しており、“散歩しながらの見学”がメインであった場所が、体験等を通じた滞在時間の延長によって、“なぜ栄えたのか”“なぜ藍染めなのか”を知り得るエデュケーションなエリアに変わりつつあります。

フランスからの来訪者が多く（徳島エリア全体的に言える）うだつの町並みのガイドツアーや藍染めの体験を楽しまれる様子がうかがえます。

--

既に来訪いただいている方のニーズを把握しブラッシュアップを行うことで、来訪者増が望める地域です。

〔戦略素材案〕

阿波藍”発祥の地”に残る藍の文化

〔テーマ〕

地域産品、精神性

藍栽培の起源は1247年の「見性寺記録」に記されているのが最古で、その後下流域に広がり、1445年「兵庫北関入船納帳」に兵庫の港に荷揚げされた記録が残っている。藍栽培文化と継承、発展の物語を形にして商品化する。

藍

あいぞめ

〔戦略素材案〕

江戸時代に繁栄した藍の集散地”うだつの町並み” / 歴史的建造物

〔テーマ〕

精神性、文化財、建築物

国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されており、ツアー等で訪れる外国人も多い。藍の集散地として栄えたのがうだつの町並みである。今もなお日本の伝統建築の建物が保存されていて、伝統が息づくところや地域住民との交流を楽しまれています。

税

うだつのまちなみ

せとうち
漢字
ブランディング

三好市

淡路島周辺エリア

さんせんり

秘境の山川里、三好市。

日本の原風景が今も残る三好市は、四国山地に囲まれ険しい山々や深い溪谷が特徴です。日本の三大秘境の一つ祖谷地方を有し、江戸時代中期以降に建てられた古民家が多く残っています。平家の落人伝説が色濃く残る地域でもあり、万が一敵が攻めてきた場合にはすぐに切り落とせるようにとかずら橋が掛けられた歴史的背景もあります。日本の多くの地域で失われた日本の原風景と生活様式を体感することができ、地域の方の暮らしにとけこむことができます。

また、大歩危小歩危に代表される特異な景観も特徴で、まさしく秘境という名にふさわしい体験ができるディステイネーションとなるでしょう。

大半が山間部で中央を川が流れている三好市は、雄大な自然・独自の文化・昔から続くライフスタイルを活かした体験型観光で人々を惹きつけています。旅行者は、自然や癒しを求めて当地を訪れることが多く、また、祖谷地域は急傾地が多いため、地域の暮らしや歴史について興味をもたれています。新しい開発は行わず、今あるものを生かしたまちづくりを進めています。

--

これまで活用されてこなかった地域固有の資源に目を向けスポットライトをあてることで新たな魅力を生み、地域の人と訪れる人の交流を創造していくことで、新たな営みをつくりだすことを進めていきます。

【戦略素材案】

急傾斜、ジビエ料理、地域の日常の暮らし

【テーマ】

食、精神性、建築物、自然、風景

2018年世界農業遺産に認定された「にし阿波の傾斜地農耕システム」急傾斜地で栽培される農作物、山の恵みであるジビエ料理。険しい山々と深い溪谷が織りなす斜面には、民家と畑が張り付くように立地し、暮らしが訪れる人を魅了します。

山

やまのめぐみ

【戦略素材案】

酒、ラフティング、ウェイクボード

【テーマ】

アクティビティ、地域産品、自然、風景

剣山山系のおいしい天然水を使用した地酒。3軒の酒蔵があり、毎年2月には四国中の銘柄が並ぶ四国酒まつりを開催。急流を生かしたラフティング、ウェイクボードの世界大会を開催し、ウォータースポーツの町としても知られています。

川

かわのめぐみ

【戦略素材案】

地域の日常の暮らし、古民家

【テーマ】

精神性、自然、風景

地域で受け継がれている文化や歴史、地域ならではのありのままの暮らしが、訪れる人を魅了します。都会にはない、日本の昔ながらの営みを体感できます。

里

さとやまのくらし

せとうち
漢字
ブランディング

伊方町

防予周防灘周辺エリア

ありのままの半島文化と自然、人々の暮らしを感じるまち、伊方町。

伊方町は四国の最西端に位置し、豊予海峡に突き出した全長40kmの佐田岬に位置します。南の宇和海側は白砂の連なる海岸、北の瀬戸内海側はリアス式海岸を形成し、特異な地形と豊かな自然に恵まれた独自の歴史と文化がいきづく地域です。

その特異な地形を生かした佐田岬トレイルは、半島に点在する集落を繋ぎ自然、文化を体感しながら徒歩で半島を横断するトレイルです。走破することでの達成感、日本屈指のランドスケープを体感、地域の営みと文化、集落や地域での触れあいを体験できます。地域が一丸となり、えひめ佐田岬トレイルを演出し快適な旅をお約束します。

伊方町の魅力は、半島の開発されていない自然と昔ながらの集落の生活です。伊方町には五十五の集落があり、道路のない時代にできたこの集落は、今も半島に点在しています。集落ごとの祭りや風習が残っている場所もあり、海とともに生きた人々の日常の暮らしを体験することができる魅力的なまちです。

--

半島の暮らしを体験できるコンテンツや協力者の掘り起こしが必要になります。しかし、一般的に行われている観光開発ではなく、地域の人との交流を促進するための環境整備が大切になってきます。

別冊 二五 伊方市 防予周防灘周辺エリア

【戦略素材案】

佐田岬トレイル、手つかずの自然

【テーマ】

アクティビティ、精神性、自然、風景

約40Kmの開発されていない半島自然を歩くことで、伊方町のありのままの自然や人々の日常生活を体感していただけます。

路

はんどうのみち

【戦略素材案】

昔ながらの生活、集落生活

【テーマ】

精神性、風景

昔の半島には道路がなく、船が唯一の移動手段でした。そのため半島の集落は独自の生活や文化が形成され現在も残っています。開発されていない本物の漁村生活を感じてもらえます。漁具の手入れ、魚の選別等、大人のホームステイ観光地です。

暮

ふつうのくらし



岩国市

防予周防灘周辺エリア

錦帯橋と岩国城が織りなす歴史と自然が調和する、岩国市。

錦帯橋は日本三名橋の1つに数えられる美しい五連アーチの木造橋。

江戸時代初期の1673年に創建されたもので、長さ193.3m 幅5mの五連アーチを描いています。

春には桜、夏には木々の緑、秋には紅葉、冬には雪化粧が彩を添え優雅な景観が広がります。

繊細な木組みの技法によって創られた独創的なアーチ構造は渡って見るだけでなく、屋形船に揺られながら水面から見上げるのも醍醐味の一つです。周辺は岩国城や吉香公園など史跡が多くあり、江戸時代から現代までの時代の流れも体感できます。

別冊 二七 岩国市 防予周防灘周辺エリア

〔戦略素材案〕
岩国城・吉香公園

〔テーマ〕
建築物、風景

1962年に復元された城ではありますが、上の階が下の階より大きく張り出す珍しい構造で、展望室からは瀬戸内海の島々が一望できます。

〔戦略素材案〕
錦川

〔テーマ〕
自然、風景

錦町から岩国の間美しい川の流れに沿った道はドライブルートとして最適で、地底王国美川ムーバレーなどのスポットを楽しめます。

〔戦略素材案〕
錦帯橋

〔テーマ〕
文化財、建築物、風景

日本三名橋の1つに数えられる全長193.3mの美しい五連アーチの木造橋。木造建築の素晴らしさを体感できます。

城

いわくにじょう

川

にしきがわ

橋

きんたいきょう



内子町

防予周防灘周辺エリア

木蠟と和紙の繁栄がよみがえるまち 内子町。

内子町は肱川水系の水運と街道・遍路道で情報・文化が生き交わった事で栄えた町です。江戸から明治にかけて、和紙と木蠟の生産で栄え、特に品質の高さで海外でも評価され、最盛期には全国生産量の約30%を占めました。その後、石油や電気の普及によって衰退しましたが、当時の繁栄ぶりをうかがわせる商家群の町並みが残されました。先人から受け継いだこの歴史的な町並みは、昭和57年に国の重要伝統的建造物群保存地区として四国ではじめて選定されました。また、「町並み保存」、「村並み保存」「山並み保存」に発展しています。

平地が少なく、畑作が主であったこの地域では、藩政期に商品作物の栽培が奨励されました。和紙や木蠟の原料であるコウゾやハゼノキも同様で、主に山間部の農家の副業として生産され、生産技術の伝来・普及とあいまって発展していきました。現在も残る商家の町並みは、武家のまち大洲城下町と並び、文化と伝統を現在に伝える地として欧米豪の方々にとって、知る人ぞ知る地域として人気となっています。

--

古民家を改装した宿泊施設や観光パンフレットに載っていないスポットなども人気で、開発をしないことが今後も大切になってきます。都市の観光地とは一線を画す、差別化戦略を進めることで、東京・京都にはない魅力を発し続ける地域です。

別冊 二九 内子町 防予周防灘周辺エリア



【戦略素材案】

八日市・護国重要伝統的建造物群保存地区、石畳などの農村風景

【テーマ】

宿、建築物、風景、サイクリング

江戸末期から住民の手で保全されている町並みでは、古民家を住まいだけでなく、宿泊施設や飲食店として活用。近郊の村並みでは日本の農村の原風景が今も保全され、サイクリングで訪れるインバウンドも増えている。

美

うつくしいまちなみ

【戦略素材案】

大洲和紙と凧文化

【テーマ】

地域産品、精神性

大洲藩の専売品として財政を支えた大洲和紙は、質の良さから人気を博し肘川水系の清流小田川の水運を通し全国に流通。今も職人が伝統を継承。400年以上の伝統がある五十崎大凧合戦は、当時から和紙の普及が凧文化の継承に繋がっている。

川

かわ

【戦略素材案】

小田深山の自然景観、深山に拠点を置いた自然探求

【テーマ】

アクティビティ、自然、風景

手つかずの国有林に囲まれた小田深山溪谷は仁淀川水系の最上流部にあり、広葉樹の芽ぶきや紅葉などを満喫できる県立四国カルスト自然公園の景勝地。スキー場やキャンプ場などの人気アウトドアを楽しめ、四季折々の自然美と多様な生物に出会える森が魅力。

深

てつかずのみやま

【戦略素材案】

伝統工芸職人の技(手作り和蠟燭/燭台/竹細工/和凧/和紙)、歴史的建造物

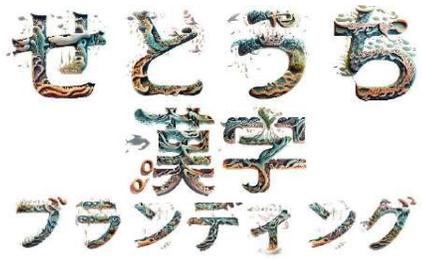
【テーマ】

地域産品、精神性、建築物

内子町は職人の町。伝統を受け継いだ職人たちの技がいまなお光っています。歴史的建造物の活用と併せて各地域の伝統産業、工芸等の技術が継承・発展している。また、職人の手によって歴史的建造物も修理・保全されている。

伝

でんとう



大洲市

防予周防灘周辺エリア

日本の歴史・時を感じられる場所、大洲市。

大洲市は愛媛県の西南部に位置し、市内の中心を蛇行しながら貫流する「肱川」の恵みを受けて形成された地域です。肱川の豊富な水源は農業を育んできたとともに、ゆるやかな流れによって瀬戸内海と内陸部を繋ぐ川の道として活用されたことで人・物・文化が行き来し、肱川流域の産業・文化が発展しました。江戸時代には城下町として栄え、明治・大正・昭和初期にかけては木蠟業、養蚕製糸業、和紙産業、林業で隆盛を極めました。戦火を免れたことや城下町エリアである肱南地区外に鉄道・高速道路が整備されたことにより、大洲城や古民家群を有する大洲城下町、大洲城臥龍山荘などそれぞれの時代を象徴する自然・文化遺産が色濃く残っており、多くの人を惹きつけています。また、近年空き家・更地化が進行していた肱南地区において、産官金連携で日本初の城泊「キャッスルステイ」や古民家を活用した分散型ホテル「NIPPONIA HOTEL 大洲 城下町」・ショップを展開するなど「歴史的建造物を活用した観光まちづくり」の取組みが進んでいます。本取組によって31棟の町家の再生や起業促進、雇用創出、移住者獲得などを実現し、グリーンデスティネーションズの伝統・保全部門で世界1位を受賞するなど国内外で評価を受け、大洲の認知が高まっています。

町並み、受け入れ態勢の整備は進んでおり、集客を行うフェーズにあります。「歴史的建造物を活用した観光まちづくり」が進んでいるまちです。歴史や伝統、町並みを後世に残すためのストーリーが売れる文化となっています。

--

単独での集客は難しいため、近隣、四国内、広島県との連携による集客がポイントになります。

別冊 三一 大洲市 防予周防灘周辺エリア



【戦略素材案】

城下町再生のストーリー

【テーマ】

精神性、建築物

城下町の保存や町並みの再生の物語は、自分たちの手で創り出したものであり持続可能な地域という観点からも興味を持っていただけます。また、学びの要素が強く、知的旅行者ニーズにも応えることが可能で、メディアへの露出も多い。

再

じょうかまちのさいせい

【戦略素材案】

江戸から昭和の歴史的建造物

【テーマ】

建築物

城下町エリアに江戸から昭和に建てられた文化財が残っており、コンパクトに観光ができる。各建造物でガイドと貸切のようなゆったりとした時間を過ごすことができ、時代を旅することが出来る。

時

ときをかんじる

【戦略素材案】

肱川アクティビティ

【テーマ】

アクティビティ、自然

肱川流域の歴史文化、地形の特徴を伝えることで地域固有の魅力を感じていただけます。夏季は、大洲城や臥龍山荘付近でうかいや屋形船の利用ができ、冬季には雲海や肱川あらしの鑑賞ができます。

津

かわのみなと

【戦略素材案】

大洲城キャッスルステイ

【テーマ】

宿、建築物

木造の天守内での宿泊体験は日本初で唯一。加藤家の入城再現や伝統芸能の披露など本格的な「歴史体験」として提供しており、知的旅行者にも満足いただける。城泊を通して地域の文化、伝統、町並み保全へ貢献ができる。

城

おおずじょう

せとうち
漢字
ブランドینگ

下関市

防予周防灘周辺エリア

美食と歴史の交流点、下関市。

本州の最西端に位置する下関市は、豊かな自然環境に恵まれると共に、多くの歴史遺産を有する歴史と海峡のまちです。九州と船の往来を眼前に臨む関門海峡、中国地方屈指の人気観光地角島、数多くの温泉、フク（河豚）、ウニ、クジラ、アンコウ、イカの「五馳走」など、下関市が誇る豊かな自然、味覚は枚挙にいとまがありません。

また、下関市は、幾度も歴史の表舞台になっており、源平壇ノ浦の合戦、宮本武蔵と佐々木小次郎の巖流島の決闘、そして、明治維新と歴史の分岐を見守ってきました。幕末には奇兵隊の結成、下関四国艦隊砲撃事件、長府功山寺での拳兵など、下関の地を舞台に歴史は大きく動いていきました。

「美食と歴史の交流点」下関。本州最西端の歴史と海峡のまちは、訪れる人を魅了し続けます。

関門海峡は潮の流れが強く、水質が良いため、新鮮な魚介類が豊富に水揚げされます。また、地形的にも狭い海峡であるため、大きな魚は住みにくく、小さな魚が多く取れ豊かな餌場が形成されています。更に長い年月をかけて培われてきた魚を捌く技術や食文化も関門海峡の魚介類の美味しさとなり、地元の市場や漁師たちの努力と情熱が、美味しい魚介類の提供を支えています。市内には歴史を感じさせる建築物や文化財も点在しており、ガイドツアーの造成にも活用できます。

--

唐戸市場を中心とするフードツアーに、歴史的なコンテンツを絡めた商品の造成や食・歴史のテーマ性を分かり易く伝えるツアーが必要になってきます。その際、ガイドの質が重要になります。

別冊 三三 下関市 防予周防灘周辺エリア

【戦略素材案】

河豚料理、ふく懐石、ふくの名店

【テーマ】

食

下関はふくの本場として知られ、多くの名店が軒を連ねています。ふく刺し、ふく鍋、唐揚げなど多彩な調理法で提供されます。ふく料理公許第一号となる名店もあり地元の人、訪れる人の舌を唸らせています。

河豚

ふく

【戦略素材案】

唐戸市場、南風泊市場

【テーマ】

食

唐戸市場は、卸売と一般小売を行う、全国的にも珍しい販売形態を行う市場です。そのため旅行者も購入ができ、その場で食すことも可能な交流市場としての役割をになっています。また、ふぐの専門市場、ふぐに関するノウハウを全て詰め込んだ南風泊市場もあります。

市

いちば

【戦略素材案】

赤間神宮、城下町長府、春帆楼、巖流島、他

【テーマ】

精神性、文化財、建築物

関門海峡を見渡す赤間神宮は、平家の滅亡と関わる壮大な物語を現代に伝えています。長府の武家屋敷街では、江戸時代の風情を体感できます。また、日清講和条約が調印された春帆楼は、歴史の転換点を感じる場所です。

歴

れきし

せとうち
漢字
ブランディング

周防大島町

防予周防灘周辺エリア

瀬戸内の隠れ家、ありのままの自然と島の暮らしを体感できる島、周防大島町。

瀬戸内海に浮かぶ周防大島町は、日本の四季折々の美しさを満喫でき、日本の伝統的な島暮らしが体感できる自然と歴史が息づく美しい島です。島全体が瀬戸内海国立公園に属し、瀬戸内海の穏やかな波と緑豊かな山々に囲まれた風光明媚なこの島は、春には桜が咲き誇り、夏には青い海と白い砂浜が広がります。秋には紅葉が山々を彩り、冬には穏やかな気候の中で静寂を楽しむことができます。

食文化は、豊かな海の幸と農産物に支えられています。特に、新鮮な魚介類は、贅沢な一皿に昇華され、島内で栽培される柑橘類を使った料理やデザートは、ここでしか味わえない特別な体験です。

古くから続く豊かな歴史を持ち、島内には神社や歴史的な建造物が点在しており、訪れる人々に日本の伝統と文化を感じさせます。

この島は、欧米からディステイネーションに選ばれることも少ないため、瀬戸内海の隠れ家として訪れる人の心を癒す贅沢時間を提供します。

瀬戸内の隠れ家的な存在で、わざわざ探して訪問する地としては最適の島です。インバウンド観光用に開発がされていない、ありのままの日常があり、島の中にある島「沖家室島」では失われつつある瀬戸内海の島の生活を体験できます。

--

一般の観光地とは一線を画したポジショニングで戦略を練り、日本のありのままの島の日常を売ることで、潜在力を発揮する島です。

【戦略素材案】

沖家室島、島の暮らし

【テーマ】

精神性、建築物

周防大島は、ありのままの島暮らしが感じられる場所です。その中でも沖家室島は、豊かな自然と伝統的な漁業文化が魅力で、島全体が美しい瀬戸内海に囲まれ、一本釣りのタイやヒジキの収穫が盛んです。民宿もあり宿泊も可能です。

暮

しまのくらし

【戦略素材案】

サイクリング、せとうち周回サイクリング

【テーマ】

サイクリング

島1周約100Kmのコースをライドでき、また、愛媛県や近隣地域との連携で瀬戸内周回コースの構想もあります。しまなみ海道とは異なるせとうちの魅力を感じていただけるサイクリングの聖地を目指しています。

輪

さいくりんぐ

【戦略素材案】

先祖返り

【テーマ】

精神性

1885年から約10年間、3,918名もの人たちが官約移民として周防大島からハワイに移住。現在は、その子孫が先祖返りの地として訪問されています。子孫の方に向けた交流や歴史の開発を行うことで、先祖帰りの地として巡礼いただける可能性を秘めています。

辿

せんぞがえり

【戦略素材案】

瀬戸内アルプス、トレッキング

【テーマ】

アクティビティ、自然、風景

瀬戸内海国立公園特別地域に指定されている文珠山・嘉納山・源明山・嵩山の4座は、瀬戸内アルプスの愛称で親しまれています。文珠山と嵩山から望む内海多島海の景観は素晴らしく、遠くは中国山地や四国山系に加え、防予・芸予諸島なども一望でき、トレッキングコースとしても人気です。

山

しまアルプス

せとうち
漢字
ブランディング

長門市

防予周防灘周辺エリア

都会の喧騒を離れる。温泉と海の恵みに溢れるまち、長門市。

市内には、趣の異なる五つの温泉郷を有しています。なかでも長門湯本温泉は、緑深い山々を背景に、音信川の川沿いに情緒ある旅館や商店が立ち並び、萩焼やクラフトビールなど「そぞろ歩きが楽しめる温泉街」です。また、約1100年前に発見された俵山温泉は、古くから湯治場として多くの人に利用されてきました。その効能から「国民保養温泉地」に指定され、レトロな風情が日本の温泉街の原風景を醸し出しています。日本海に面した長門市は海の幸が豊富で、新鮮な海産物は地域の食文化の一部となっています。この地のディスティネーションは、都会のそれとは一線を画し、たった一人の海外旅行者になれる可能性を秘めています。

自然や景観、食、歴史が揃うまちであるが、本州では東京から一番離れているまちの1つで西に向かって旅をする欧米豪旅行者の集客には苦戦が予想される。ウリの開発だけではなく、インバウンド客に対して「西からはじめる日本旅」のような商品の展開も同時に考えることで、商品化の可能性を探る必要がある。

--

ウリの開発と売り方を同時進行で進めることで、地域への来訪を呼び込める機会が創出できる可能性を秘めている。最初の目的地（羽田、成田から長門へ直行する）にさえなれば、全てが初めての体験であり、ここにある価値を提供できる。

別冊 三七 長門市 防予周防灘周辺エリア



【戦略素材案】

日本海の景観、元乃隅神社、青海島

【テーマ】

自然、風景

元乃隅神社や青海島に代表される日本海の絶景。北長門海岸国定公園の自然風景の魅力をを活かしたガイドツアーにより、9000万年前の火山活動など地域の成り立ちについて学んでいただけます。

景

にほんかいのぜっけい

【戦略素材案】

海の幸、海鮮料理

【テーマ】

食

長門沖は日本海を北上する対馬海流が入り組んだ地形にぶつかる好漁場で「仙崎ぶとイカ」「仙崎トロあじ」に代表される海鮮が楽しめます。ウニをふんだんに使用したウニしゃぶ会席や海鮮まぶし等、近海の食の魅力が溢れています。

海

うみのさち

【戦略素材案】

やきとり、長州どり、長州黒かしわ、地元の人が通う焼き鳥屋

【テーマ】

食

水産加工業の副産物である魚のアラを活用し、養鶏業が発展した歴史があり「やきとり文化」が地元根付いています。ソウルフードであるやきとりに加え、鶏の創作料理でおもてなしさせていただきます。

鶏

とり

【戦略素材案】

長門湯本温泉、俵山温泉、油谷湾温泉、湯免温泉、黄波戸温泉

【テーマ】

宿

山口県でもっとも古い歴史を持つ長門湯本温泉、国民保養温泉地に指定されている俵山温泉など風情も効能も異なる五つの温泉郷を有し、そぞろ歩きと湯治場の魅力を体感いただけます。

湯

いつつのおんせん



萩市

防予周防灘周辺エリア

幕末明治の歴史の香りただようまち、萩市。

萩市は、江戸時代初期に築かれた萩城を中心に発展しました。1604年、毛利輝元がこの地に萩城を築き、以降、長州藩の城下町として繁栄しました。萩城跡や武家屋敷が残る歴史的な町並みは、訪れる人々に時代を超えた美しさと静けさを提供します。また、幕末の志士たちが活躍した場所としても有名で、吉田松陰、高杉晋作などの偉人たちの足跡を辿ることができます。萩博物館や松陰神社は、彼らの功績を詳しく知ることができる場所です。

日本海に面した美しい砂浜や壮大な岩場は、四季折々の変化を見せ、特に夕日に染まる海の景色は格別です。萩ジオパークでは、地質学的に興味深いスポットを巡ることができ、火山活動や地殻変動によって形成されたダイナミックな地形を見ることができます。内陸部の森林や清流もまた、自然愛好家にとって魅力的な探訪先となります。

萩焼の産地として知られ、独特の風合いと美しさで訪れる人々を魅了しています。萩市内の陶芸工房では、観光客が自らの手で陶芸を体験することができ、旅の思い出として自分だけの一品を作ることができます。

欧米豪の来訪もあり、知る人ぞ知る歴史ただようまちです。世界遺産の登録により、町並みを中心とした歴史散策を目的にJR山口駅からバスで訪れる人が増えています。

--

既に欧米豪からの来訪があるため、萩市を嗜好する旅人にアプローチすることで、観光客増を目指していける地域です。

〔戦略素材案〕

世界遺産、城下町、明治日本の産業革命遺産

〔テーマ〕

建築物

萩城下町は、長州藩の中心として発展してきました。江戸時代の町並みが今も残り、訪れる人々に当時の文化と美しさを伝えています。街並みや産業革命遺産が世界遺産登録されていることで世界にも知られています。

歴

れきし

〔戦略素材案〕

萩焼、萩焼体験

〔テーマ〕

地域産品

約400年の歴史を持つ萩焼は、茶陶（茶の湯で使うための陶器）として知られており、江戸時代には毛利氏の御用窯として発展しました。萩焼はざっくりとした焼き締まりの少ない陶土を用いた、独特の柔らかな風合いが特徴です。

窯

はぎやき

〔戦略素材案〕

城跡指月公園

〔テーマ〕

建築物

サクラやツツジ、花々に囲まれた毛利36万石の主城跡。春には約600本のソメイヨシノが咲き誇る桜の名所です。また、園内には花びらが純白色の珍しい桜・ミドリヨシノが1本あります。日本では萩でしか見ることのできない貴重な桜です。

城

しろあと

せとうち
漢字
ブランディング

東 広 島 市

芸予諸島周辺エリア

日本酒のまち 東広島市で酒と歴史と自然が織り成す至高の旅。

東広島市の西条地区は、日本三大酒処の一つとして知られています。ここには多くの歴史ある酒蔵が集まり、日本酒の醸造が盛んに行われています。西条酒蔵通りを訪れると、伝統的な酒蔵の風情を感じながら、日本酒の試飲が楽しめます。日本酒の醸造過程を見学することができる酒蔵もあり、その歴史と技術に触れることができます。酒蔵通りの近くには奈良時代に創建された歴史ある寺院、安芸国分寺があり、座禅、写経等の体験ができ、また宿坊があるため宿泊の地ともなりえます。

そこから少し離れた場所には、江戸時代に町場として栄えた白市地区があり、当時の面影を残す歴史的な町並みを散策しながら、歴史と文化に触れることができます。

また、四季折々の美しい自然景観を楽しむことができ、春には桜、夏には緑豊かな森林が広がり、秋には紅葉、冬には静かな雪景色が広がります。

安芸津の沖に浮かぶ無人島には気軽にアウトドアを楽しめる設備が整っており、瀬戸内の景観を望みながら、キャンプや釣り、ビーチ散策などオフグリッドな体験をすることができます。

酒処としてのイメージが強い東広島市は、日本酒に関する資源が多いことはもちろん、歴史ある寺院、伝統的な町並み、無人島など、多様なコンテンツが揃うポテンシャルを持った地域です。

--

資源ごとにターゲットが異なるため、それぞれの戦略を練り、ウリの開発、ヤドの開発、ヒトの育成を行う必要があります。

別冊 四一 東広島市 芸予諸島周辺エリア



【戦略素材案】

日本酒関連、日本酒、酒まつり、酒蔵、町並み

【テーマ】

地域産品、建築物

JR西条駅周辺に7つの酒蔵が集積しており、駅から徒歩で全ての蔵を巡ることができます。杜氏の説明を聞きながら味わうことのできる試飲や酒造りなどの体験も今後コンテンツ化の可能性があります。

酒

にほんしゅ

【戦略素材案】

安芸国分寺、宿坊、座禅、写経、写仏、匂い袋・塗香作製、城跡

【テーマ】

宿、精神性、建築物

安芸国分寺は奈良時代に創建された歴史ある寺院で、静寂な環境の中で宿坊体験が楽しめます。伝統的な精進料理を味わい、日本の宗教文化（写経、座禅等）を体験することもでき心身をリフレッシュする特別なひとときを提供しています。

寺

あきこくぶんじ

【戦略素材案】

白市の古い町並み

【テーマ】

建築物、風景

江戸時代に町場として栄えた歴史を伝える古い町並みが魅力です。歴史的建築物が建ち並ぶ通りを散策すると、当時の風情と文化に触れることができます。訪れる人々にタイムスリップしたような感覚を与え、日本の歴史と伝統を深く感じさせます。

町並

しらいちのまちなみ

【戦略素材案】

龍王島自然体験村（無人島）

【テーマ】

アクティビティ、自然

豊かな自然を満喫できるアウトドア体験が魅力です。多様なアクティビティが楽しめるこの場所は、静寂と自然の美しさに包まれた特別な環境です。プライベートな空間でリラックスしながら、自然の中での贅沢なひとときを過ごすことができます。

島

むじんとう

別冊 四二 漢字一覧 淡路島周辺エリア

市町名	漢字	よみかた	テーマ	戦略素材案
淡路島	食	しょく	食、精神性	生産者との交流、先人からの技術の伝承、島の食材
淡路島	神	かみ	精神性、文化財、建築物、風景	国生み神話、伊弉諾神宮、先山千光寺、絵島、沼島、淡路人形浄瑠璃、他
淡路島	湯	ゆ	宿	洲本温泉、南あわじ温泉郷、その他の温泉、宿泊施設
淡路島	芸	げい	アート、精神性、文化財	淡路人形浄瑠璃、淡路夢舞台
淡路島	伝	でんとう	地域産品、精神性	生産者との交流、先人からの技術の伝承、伝統産業（鬼瓦、素麺、線香など）
淡路島	遊	あそび	アクティビティ	島ならではの体験コンテンツ
淡路島	渦	うずしお	クルーズ、自然	渦潮、うずしおクルーズ
神戸市	牛	こうべビーふ	食	神戸ビーフ
神戸市	酒	なだのさけ	地域産品	灘五郷の日本酒、酒蔵
神戸市	港	みなとのぶんか	建築物、風景	港町の風景、開港とともにもたらされた文化
神戸市	湯	ありまおんせん	宿	有馬温泉

別冊 四三 漢字一覧 淡路島周辺エリア

市町名	漢字	よみかた	テーマ	戦略素材案
丹波篠山市	祭	きせつのまつり	精神性	春の桜祭り、夏の茶まつり、秋のデカンショ祭り（盆踊り）、冬の陶器祭り
丹波篠山市	黹	くろまめ	精神性	黒豆、黒豆の刈り
丹波篠山市	鍬	おおいちょう	自然、風景	追手神社の大銀杏、紅葉
丹波篠山市	窯	たんばやき	地域産品	丹波焼
徳島市	阿波	あわおどり	精神性	阿波踊り、阿波踊りのアイデンティティ
徳島市	浄瑠璃	にんぎょうじょうり	精神性、文化財	人形浄瑠璃、農村舞台、阿波十郎兵衛屋敷
徳島市	遍路	おへんろ	精神性	お遍路八十八ヶ所五ヶ所まいり
鳴門市	遍路	おへんろ	精神性、建築物	霊山寺、極楽寺、お遍路
鳴門市	渦	うずしお	クルーズ、自然、風景	渦潮、ウチノ海、渡船
鳴門市	伝	でんしょう	地域産品、文化財	松浦酒造、大谷焼、ドイツ館、他
鳴門市	育	はぐくむ	食	鯛、わかめ等地元食材

別冊 四四 漢字一覧 淡路島周辺エリア

市町名	漢字	よみかた	テーマ	戦略素材案
姫路市	城	ひめじじょう	地域産品、精神性、文化財、建築物	姫路城、城下町、53代続く明珍家、姫路藩お抱え能役者の江崎家（12世）、姫路銘菓
姫路市	癒	いやし	食、宿、地域産品、精神性、建築物	天台宗別格本山書寫山圓教寺、精進料理、塩田温泉郷、GIはりま
姫路市	祭	まつり	精神性	灘のけんか祭りや魚吹の提灯祭りなどの秋祭りの観覧と地元の人との交流
美馬市	藍	あいぞめ	地域産品、精神性	阿波藍”発祥の地”に残る藍の文化
美馬市	税	うだつのまちなみ	精神性、文化財、建築物	江戸時代に繁栄した藍の集散地”うだつの町並み”/歴史的建造物
三好市	山	やまのめぐみ	食、精神性、建築物、自然、風景	急傾斜、ジビエ料理、地域の日常の暮らし
三好市	川	かわのめぐみ	アクティビティ、地域産品、自然、風景	酒、ラフティング、ウェイクボード
三好市	里	さとやまのくらし	精神性、自然、風景	地域の日常のらし、古民家

別冊 四五 漢字一覽 防予周防灘周辺エリア

市町名	漢字	よみかた	テーマ	戦略素材案
伊方町	路	はんとうのみち	アクティビティ、精神性、自然、風景	佐田岬トレイル、手つかずの自然
伊方町	暮	ふつうのくらし	精神性、風景	昔ながらの生活、集落生活
岩国市	城	いわくにじょう	岩国城・吉香公園	岩国城・吉香公園
岩国市	川	にしきがわ	錦川	自然、風景
岩国市	橋	きんたいきょう	錦帯橋	文化財、建築物、風景
内子町	美	うつくしいまちなみ	宿、建築物、風景、サイクリング	八日市・護国重要伝統的建造物群保存地区、石畳などの農村風景
内子町	川	かわ	地域産品、精神性	大洲和紙と凧文化
内子町	深	てつかずのみやま	アクティビティ、自然、風景	小田深山の自然景観、深山に拠点を置いた自然探求
内子町	伝	でんとう	地域産品、精神性、建築物	伝統工芸職人の技(手作り和蠟燭/燭台/竹細工/和凧/和紙)、歴史的建造物

別冊 四六 漢字一覧 防予周防灘周辺エリア

市町名	漢字	よみかた	テーマ	戦略素材案
大洲市	再	じょうかまちのさいせい	精神性、建築物	城下町再生のストーリー
大洲市	時	ときをかんじる	建築物	江戸から昭和の歴史的建造物
大洲市	津	かわのみなど	アクティビティ、自然	肱川アクティビティ
大洲市	城	おおずじょう	宿、建築物	大洲城キャッスルステイ
下関市	河豚	ふく	食	河豚料理、ふく懐石、ふくの名店
下関市	市	いちば	食	唐戸市場、南風泊市場
下関市	歴	れきし	精神性、文化財、建築物	赤間神宮、城下町長府、春帆楼、巖流島、他
周防大島町	暮	しまのくらし	精神性、建築物	沖家室島、島の暮らし
周防大島町	輪	さいくりんぐ	サイクリング	サイクリング、せとうち周回サイクリング
周防大島町	辿	せんぞがえり	精神性	先祖返り
周防大島町	山	しまアルプス	アクティビティ、自然、風景	瀬戸内アルプス、トレッキング

別冊 四七 漢字一覧 防予周防灘周辺エリア

市町名	漢字	よみかた	テーマ	戦略素材案
長門市	景	にほんかいのぜっけい	自然、風景	日本海の景観、元乃隅神社、青海島
長門市	海	うみのさち	食	海の幸、海鮮料理
長門市	鶏	とり	食	やきとり、長州どり、長州黒かしわ、地元の人が通う焼き鳥屋
長門市	湯	いつつのおんせん	宿	長門湯本温泉、俵山温泉、油谷湾温泉、湯免温泉、黄波戸温泉
萩市	歴	れきし	建築物	世界遺産、城下町、明治日本の産業革命遺産
萩市	窯	はぎやき	地域産品	萩焼、萩焼体験
萩市	城	しろあと	建築物	城跡指月公園

